

山王中学校区（山王中・御狩場小・山王小）小中連携教育推進事業

1 研究主題 小中のなめらかな接続をめざす9年間の取組のありかたについて

2 研究の取組方針

- (1) 小中の教員交流をとおして、学校間の交流を深め、課題の共有を行う。
- (2) 学校間の交流を児童生徒、教員、保護者、児童生徒と教員に広げ交流を図る。
- (3) 交流をとおしてよりよい連携のための実践を行う。



教科部会

3 具体的な取組

(1) 夏季合同研修会（教科部会・全体会）

*挨拶・返事や清掃活動、学力向上『茶レンジプラン』提言1について児童生徒への指導を振り返る（児童生徒チェックリスト）ことで、3校で共通して取り組む具体的な内容を考えた。

○3校共通課題（目標）掲示物

礼	場	時	山王中	御狩場小	山王小
元気なあいさつをしよう 「おはようございます」	身の回りをきれいにしよう 「すみずみまで清掃」	時間を守って行動しよう 「チャイムが鳴る前に着席」		三つのルール	



夏季合同研修会

(2) 行事等の連携

- * 第1回小中連絡会 ・授業参観 ・情報交換
- * 職場体験
- * 算数教室（夏季休業日）
- * 山王中学校第39回体育祭参加
- * 山王中合唱祭鑑賞
- * あいさつ運動
- * 中学校体験入学
- * 第2回小中連絡会 ・授業参観 ・学級編制



算数教室



職場体験



あいさつ運動

4 成果と今後の課題

- (1) 夏季研修をとおして、3校で取り組むべき課題を確認することができた。アンケートを取り、それについての話し合いは有意義であった。
- (2) 3校で共通した具体的な取組（目標）を掲示することで、小中連携した指導が図れた。
- (3) 中学校から小学校への指導すべき点の情報交換があったが、発達段階に合わせてできることとできないことを考える必要がある。